

警 察 署 協 議 会 会 議 録

門司警察署協議会

開催年月日時	令和7年3月18日 午後4時30分 から 令和7年3月18日 午後5時45分 まで		
開催場所	福岡県門司警察署3階大会議室		
出席者	警察署協議会	会長以下8名	
	警察署	署長、総務課長、会計課長、生活安全課長、 地域課長、刑事課長、警備課長、交通課長	
議 事 概 要			
【会長挨拶】（要旨） ○ 本日も忙しい中、また急激な寒気の中、出席いただき、御礼申し上げます。 ○ 2月27日に、県警本部で警察署協議会会長連絡会議が開催された。 その中で、県警本部長が、警察署協議会は発足して25年が経ったが、その趣旨が薄れることの無い様に委員の後輩たちに受け継いでいただきたいことを言われていた。 ○ 今期末を以て、3名の委員の方が8年の任期を全うされ退任される。 長い間、この協議会でご指導、ご支援いただき感謝申し上げます。 退任後も、門司区の安心安全にご尽力いただきたい。 ○ 一方、警察幹部も6名が新たに着任された。 新しい顔ぶれとなり、また新鮮な気持ちで、益々門司区の安心安全に貢献できるよう頑張っていきたい。 【署長挨拶】（要旨） ○ お忙しい中、お集まりいただき、御礼申し上げます。 ○ 併せて、平素から警察活動へのご理解、ご協力に重ねて感謝申し上げます。 ○ 3月4日付で、私以下6名の幹部が新たに着任した。 歴史と伝統ある門司の地で勤務できることをうれしく思っている。 今後ともよろしくお願いします。 ○ 一方、委員の方にあっても3名が任期満了と聞いている。 長きにわたり、協議会の運営に尽力していただき感謝申し上げます。 今後も警察活動に対するご理解を賜ると共に、引き続きご指導いただきたい。 ○ 本日の協議会では、令和6年中の門司警察署の情勢を報告させていただく。 ○ 本日も、忌憚のない意見をお願いします。			

議 事 概 要

【報告事項等】

1 令和6年中の管内情勢等について

(1) 刑法犯認知件数等

ア 県内及び門司署管内の刑法犯認知件数の推移

イ 他都道府県との比較

ウ 罪種別発生状況

(2) 増加傾向にある犯罪（注意してほしい犯罪）

ア ニセ電話詐欺の概要、認知件数、被害額等

イ SNS型投資・ロマンス詐欺の概要、認知件数、被害額等

(3) 交通事故の状況等

ア 県内及び門司署管内の人身事故の発生状況等

イ 飲酒事故の発生状況

【質疑・意見・要望等】

- 委員から「北九州市には、海外からの旅行者等が多く訪れているが、その方たちが関係する刑法犯の認知件数というのは別に集計しているのか」旨の質問があり、刑事課長から「先ほど説明した刑法犯認知件数は、海外旅行者等に関するものも含まれており、別に集計はしていない」旨回答した。
- 委員から「来日外国人は、文化や慣習の違いや、日本の法律等について知らないで、それを教える機会があれば良いと思う」旨の意見があり、警備課長から「技能実習生や留学生を受け入れている学校等に対し、警備課、生活安全課、交通課で連携して防犯教室を開き、日本のルール等について説明する機会を設けている」旨回答した。
- 委員から「刑法犯認知件数が平成14年のピーク後、右肩下がりに減少しているが、ピーク時は検挙に注力し、現在は防犯のPRに力を入れているなどの変化はあるのか」旨の質問があり、刑事課長から「ピーク時は乗り物盗やひったくりが多発していた印象がある。関係があるかは分からないが、特に暴力団等があらゆる犯罪に絡んでいたので、暴力団の壊滅、暴力団員の検挙を進めていったのが一つの要因ではないかと思われる。」旨回答し、生活安全課長から「平成14年のピーク以降、自治体や民間企業等と連携して、防犯パトロールやキャンペーンを推進し、刑法犯認知件数の減少に向けた活動を継続している」旨回答した。
- 委員から「警察署から、中学生に対する闇バイト関連の話をしたいとの要請を受け、大変ありがたく感じている。現在私は、中学校長会の会長だけでなく、学校警察連絡協議会の会長も兼任していることから、是非、学校警察連絡協議会も活用していただき、一緒に子供たちの育成に努めていきたいと考えている」旨の意見があった。